

地域貢献活動計画書

平成22年7月14日

大規模小売店舗の立地に関するガイドラインの規定に基づき、下記のとおり提出いたします。

記

- 1 大規模小売店舗の名称：アルク港町店
- 2 大規模小売店舗の所在地：山陽小野田市港町5810番1 外
- 3 地域貢献活動計画

項目	細目	地域貢献活動の内容	実施時期	目標値
1 地域づくりへの参画・協力の参画・協力	①祭りや各種行事を実施する団体への協力	・要望に応じて検討させていただきます	随時	継続
2 地域産業の活性化	①地域の事業者・卸売業者との取引促進	・近隣市場からの仕入れ、地元卸業者との取引を促進	随時	継続
	②地域の商業者のテナント入居促進	・山陽小野田市を中心に県内の商業者を積極的に誘致	随時	継続
	③地元産品コーナーの設置など、地元産品の積極的なPRと販売等	・地産地消の促進を図るべく、地元食材コーナーの展開を実施	随時	継続
3 雇用の確保	①地域からの雇用の促進	・山陽小野田市を中心に積極的に採用	随時	継続
	②安定的雇用の確保	・店内掲示物等で積極的に採用を図る	随時	継続
	③障害のある人や高齢者の雇用の促進	・障害のある方へは法律上規定されている雇用確保を目指す ・高齢者雇用の促進として、パートナ、アルバイト含め60歳以上の雇用可能	随時 随時	継続
	④女性雇用の促進	・職種柄、女性従業員の割合が高い職場です	随時	継続
	⑤インターンシップへの協力	・山口県経営者協会を通じて協力	随時	継続
	⑥従業員の職業キャリア形成への支援	・通信教育や職階別の教育を実施	随時	継続
4 環境・景観への配慮	①騒音対策の実施	・搬入業者の荷捌き時の騒音に注意(サイン設置等) ・室外機等は静音機器を用いて可能な限り抑制を図る	随時	継続
	②ヒートアイランド・地球温暖化等対策の実施	・建物外壁に断熱効果の高い材料を採用し、空調機の負担を軽減	随時	継続
	③「ノーレジ袋」、トレイ削減、包装の簡素化等による廃棄物抑制対策の実施	・レジ袋の有料化により、総量の削減に努めます。 ・生鮮品については、可能な限りバラ販売を実施します。	随時 随時	継続
	④リサイクル対策等の推進	・トレイ、牛乳パックの回収ボックスを設置し、お客様からの資源回収を促進	随時	継続
	⑤適切な廃棄物等の処理や環境	・分別処理の徹底	随時	継続

	美化対策の実施			
	⑥光害対策の実施	・屋外照明は必要最低限の照明とし、過剰な照明の排除を実施	随時	継続
	⑦過剰な照明の削減や空調温度の適切な設定	・店内照明は基本照明で照度を確保し、余剰な演出照明の排除を実施 ・空調は時期に応じて適温設定を心がけます。	随時	継続
	⑧新エネルギー・省エネルギー設備の設置	・基本照明、冷蔵ケース等にインバーターを採用	随時	継続
	⑨地域が進める景観・街並みづくりや緑化への協力	・周辺環境に溶け込みやすいアイボリーを基調とした外観を採用	随時	継続
5 こども、高齢者、障害のある人等への配慮	①店舗へのユニバーサルデザインの導入	・県条例の「福祉のまちづくり」に則した店作りを目指す		継続
	②ユニバーサルデザインに配慮した広告等	・店舗入口に店内案内看板の設置 ・商品群ごとの店内サイン看板の設置		継続
	③育児・介護への支援	・育児、介護休職制度の運用 ・育児、介護時短勤務制度の運用	随時 随時	継続
	④こどもたちの健全育成への支援	・5ADAYを推進し、こどもたちへの野菜、果物の摂取を促進	随時	継続
6 安心・安全対策	①災害時の避難場所や物資提供	・山口県災害救助物資調達協定締結団体連絡会に加入	随時	継続
	②防災訓練等への参加・協力	・定期的に防災訓練を実施	随時	年2回
	③実効性ある万引き防止等防犯対策の実施	・防犯カメラの設置 ・従業員による店内巡回、声かけを実施		継続
	④深夜営業時及び営業時間外の防犯・青少年非行防止対策の実施	・山口県コンビニエンスストア等防犯連絡協議会に加入 ・防犯カメラの設置、稼働 ・機械警備の運用		継続
	⑤緊急通報体制の確立	・緊急連絡網の確立、運用		継続
	⑥交通安全対策及び交通渋滞対策の実施	・繁忙時には駐車場内および駐車場出入口付近での交通整理を実施	随時	継続
	⑦市が進める交通対策や交通安全運動等への参加・協力	・店内放送及びポスター掲示による啓蒙活動を実施	随時	継続
7 撤退時の対応	①早期の情報提供等	万一、撤退を余儀なくされた場合は①～⑥の項目について適切に対処いたします。		
	②後継店の確保			
	③従業員の雇用の確保			
	④取引先企業に対する対応			
	⑤店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止			
	⑥再利用可能な建物の建築			